

大学生の会食等におけるクラスターの発生について（第1報）

令和3年6月10日（木）、本市内にある大学の学生が行った会食等において、感染対策が行われていない中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・6月1日（火）、大学生1名が、体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を受検したところ、6月3日（木）に陽性が確認されました。
- ・その後、同大学の同じ学部の学生が、体調不良等のため、医療機関を受診し、PCR検査を順次受検したところ、6月11日（金）までに8名の陽性が確認されました。
- ・陽性が確認された大学生は、5月28日（金）、6月5日（土）、6月6日（日）に行われた会食等に1回ないし複数回参加していました。
 - 〔 6月 3日結果判明：1名（6月 4日公表）
 - 〔 6月10日結果判明：4名（6月12日公表）
 - 〔 6月11日結果判明：4名（6月13日公表）
- ・患者については、全員が宿泊施設で療養しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来歴はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区分	20代	計
大学生	9	9

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

無症状及び軽症